



学校便り

# 喜車輪



名護市立安和小学校  
令和元年度 学校便り 第19号  
2020年2月29日  
発行責任者 校長 宮城達也

## 新型コロナウイルスへの緊急対応

保護者各位

令和2年2月29日

名護市立安和小学校  
校長 宮城 達也  
(公印省略)

### 新型コロナウイルスまんえん防止に係る臨時休校について

早春の候、保護者の皆さまにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、既に報道等でご存じの事とは思いますが、3月2日より全国公立小中学校を一斉休校するという政府方針が打ち出されました。名護市教育委員会では、これを受け政府方針通りに3月2日より市内全小中学校を休校にすることが決まりました。

つきましては、今回の臨時休校につきまして保護者の皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

記

○新型コロナウイルスまんえん防止に係る臨時休校

期 間：3月2日(月)～3月13日(金) 予定  
3月16日(月)より通常授業

※当初、始業式まで臨時休校という決定がなされていたため、一部報道で名護市は始業式まで臨時休業という報道がありましたが、その後の変更で3月13日(金)までとなりました。

※臨時休校中に新型コロナウイルスが収束しない等の場合、臨時休校の延長もあり得ます。

1. 新型コロナウイルスまんえん防止のための休校です。休校中にともだちの家へ遊びに行く、子ども同士で遊びに出かけるようなことが無いように指導をお願いします。
2. 卒業式や修了式等の行事については、実施する方向で検討しています。今後の動向につきましては、学校ホームページ (<http://sw.city.nago.okinawa.jp/awa-s/>) または「安和小学校」で検索) あるいは学校メーリングリストをご確認ください。
3. 諸部活動も一切禁止となります。学校の臨時休業期間中に部活動を行わないようにしてください。

## パラスポーツ体験教室

2月25日〔火〕に、今年8月に開幕する東京パラリンピックに向けて、障害者スポーツ、パラスポーツへの理解を深めてもらおうと、体験授業が行われました。この体験授業は、パラスポーツを支援する上智大学の学生団体と東京の企業などがプロジェクトの一環として行ったもので、全校児童70人余りが参加しました。車いすバスケットボール元日本代表の立川光樹選手が講師を務め、競技用の車いすは小回りが利きやすいよう、正面から見ると2つの車輪がカタカナの「ハ」の字になっていることなどを説明しました。このあと、児童たちは鈴の入ったボールを相手のゴールに交互に転がし得点を競う、「ゴールボール」や小型のボールを的のボールに近づけ勝負する「ボッチャ」に挑戦しました。児童たちはタオルで目隠しをして、鈴の音を頼りにボールをキャッチするなど、初めて体験するパラスポーツを楽しんでいました。小学5年生の女子児童は「体験授業を通じて、パラスポーツの楽しさを知ることができて良かった」と話していました。また講師を務めた立川選手は「パラスポーツは、障害のない人も楽しむことができるってわかってもらったと思うので良かった」と話していました。体験教室の様子はNHK沖縄のニュース番組でも放送・紹介されました。



## 6年生：地層見学に行きました！

理科の学習の一環として、名護博物館学芸員の宮里ひなこさんの案内で、6年生が天仁屋川河口からバン崎にかけての海岸に存在する地嘉陽層の見学に行きました。子ども達は地層の様々な堆積構造や、海底地滑りにより成立した地層、沈み込むプレートの圧力によって形成された逆断層などの地層の褶曲現象を実際に見て、驚きの声をあげていました。今回見学した嘉陽層は日本列島の成り立ちを示す様々な現象が保存されており、極めて重要であるため2012年(平成24年)9月19日に、国指定天然記念物に指定されています。

